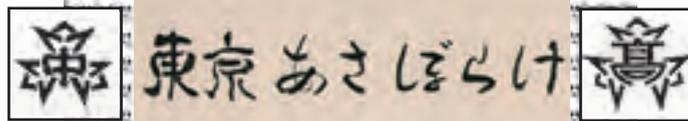


校訓
至誠励業
剛健成風
操守堅固



発行所
東京福中・福高同窓会
〒160-0023
東京都新宿区西新宿8-4-1
ナルコビル 2F
黒永会計事務所内
TEL 03-3363-0118
FAX 03-3363-0366
Eメール
office@tokyo-fukuchufukkou.jp

〈〈活躍する同窓の仲間たち〉〉

アサヒビール社長 池田弘一さん (高11回)

営業一筋、苦境も「ビール大好き」を

バネに“ドライ戦争”を制し、

シェアトップを達成

「アサヒビールの社長さんって、福高卒業生だったの？」。意外にご存じない方も多いかもしれませんが、今回は経済界で大活躍の池田弘一さん(高11回)にお話を伺いました。インタビュには大学1年のフレッシュジャーズと大勢で押しかけたにもかかわらず、「やあ、ようこそ」と満面の笑みで迎えてくださいました。アサヒビールに入社後、おもに営業畑を歩み、経営のトップになった池田さん。仕事を進めていくうえで、どんと社員の背中を押してくれる豪快で頼れる社長さんだと握手した肉厚の掌に歴史を感じ、安心感を覚えました。

(編集部)

業界3位からの浮上

現在、ビールの売上げでは、業界トップの座を守り続けているアサヒビールですが、長い歴史のなかでは、売上げが低迷し、ずっと業界3位にとどまり、会社存続の危機を感じたことがあると聞きます。

1986年に発売された「アサヒ生ビール」、その翌年の「アサヒスーパードライ」、この商品に社運を託して営業をかけ、注文に生産が追いつかない空前の品薄状態にアサヒビール躍進の始まりです。

多くの人の好みに合致して市場に受け入れられはじめた「アサヒスーパ

ードライ」が、トップブランドに成長するまでのお話を聞いてみました。

消費者の声に耳を傾ける

アサヒ生ビールやスーパードライを開発した当時、アサヒビールの業界シェアは9%ほどしかなく、崖っぷちといわれていたほど。このころの企業はCI(コーポレート・アイデンティティ)ばかりで、会社のマークを親しみやすいものに変えるといった取り組みが盛んでしたが、アサヒビールの場合には主力商品の見直しから手を付けたそうです。

「なぜ自社のビールは売れないのか? そもそもお客様の好みに合っていないのか?」

“主流”のように思われていた、にがみ以外にも好みがあることがわかったのです。

そこで、試作品を繰り返しつくり、納得できる「アサヒ生ビール」を世に送り出して市場に問うと、シェアが2%ほど上昇、浮上の糸口をつかんだという強い手応えを感じたのです。

しかし、それに満足せず、調査で得られていたもう一つの結果である「すつきり感」をもったビールもつくってみたいとの商品開発部門の強い希望

を受けて翌年に誕生したのが、ご存じ「スーパードライ」です。

矢継ぎ早に2つの商品を出すことには、経営的にかんがりの思い切りを要したようですが、こうして誕生したスーパードライは、まず首都圏限定で販売を始めることになり、池田さん自身この販売に携わることになります。

商品見本をもってお客様を回ると、非常に評判がよく、そのうちみるみる売りが上がってきたので、ついには生産が追いつかず注文が受けられない

いほどの引っぱりダコ。何とか売ってください、とお願ひして回っても売れなかった苦しい時代を経験していた池田さんは、営業とは売れるものを売るのが一番楽なのだとしみじみ思ったそうです。

その後、全社的に商品としてスーパードライに特化し、87年に本社の営業副部長になった池田さんは、それからの一年は「生産量と売上げ計画の調整ばかりをやるはめになってしまった」と苦笑するほど、スーパードライは、予想を超える反響を呼んでいたのです。

ビール・ドライ戦争のはじまり

88年から5年間、池田さんは埼玉支社長を務め、その時期、大手他3社でも「ドライビール」を出して追走してきました。いわゆるドライ戦争のはじまりです。しかし、アサヒは追従を許さず、サッポロビールを抜いてシェア2位の座を占めたのです。

その後、95年に九州地区本部長に就任、97年には九州地区において全国に先駆けてキリンビールを抜いてシェア1位に躍り出ます。九州はアサヒビールの工場が竹下(福岡市博多区)に最初にて



社長室で熱く語る池田さん



生産現場に足を運び品質を確かめる池田さん(左) グループ会社のニッカウキスキーの蒸留所にて

きたこともあって、「地元意識が強かったから」とご当人は謙遜しましたが、「このとき本部長を務められたことが一番ありがたかった」と言葉をかみしめます。

名キャッチコピー 「アサヒは西から昇る」

九州本部長の時、スポーツ紙のインタビュアーが「アサヒは西(九州)から昇る」でした。このころはまだ、九州全体でもトップではなかったのですが、アサヒビール急浮上が目立っていた時期。売れる商品を全社一丸となつて売っていき

という気持ちの入った、何とも勢いとユーモアにあふれるコピーです。そして、この言葉どおり、98年にはついに日本でのビール売上げのシェア首位となったのです。

品質の維持と お客様満足度の向上

首位の座を守るのは、追いかけるよりも大変なこと、とよく言われます。今でも5千人規模の消費者調査は欠かさず、消費者の好みに合う味を最高の品質で届けて、消費者の満足度を上げることがアサヒビールの原点であると強調する池田さん。また、どん底からはい上がってきたチャレンジ精神を忘れない、挑戦的な

ビール好き高じて ここにいたる

経営のトップとして腕を揮う池田さんですが、その原点は学生時代にあるようです。「60年安保」と重なる世代の池田さんは、先輩に後で生ビールをごちそうするからと誘われてデモ行進に参加したというエピソードがあるくらいにビール好き。ビール(大ビン)はその当時125円で、大卒の初任給が2万3千円くらいだ

企業体質をいかに維持するかが課題とも。

そこで、会社が常に成長・発展していけるようなシステムを社員と社会にも明確に位置づけ、定着させていく取り組みを進めているとのこと。具体的な事業としては、国内の酒類事業の充実、グループ事業の発展、海外への進出――の3本柱。

根底には、アサヒビールが単なるどん底から復活した奇跡の会社といったイメージではなく、働く社員が心からの愛社精神を持ち、世間からも本当にいい会社であると認められることを目指した、さらに先を見通した壮大な夢と戦略があると、感じました。

ったそうですから、現在の値段に換算すると千数百円のワイン1本くらいの値段。これでは毎日何本も飲めません。その後、大学に來た求人広告でアサヒビールの社名を見つけ、これからのビール業界は悪くないだろうとの予想と、ビールがたくさん飲めるのではという期待で入社を決意。当初、営業では苦戦の連続だったなか、それでも入社5年後には、本当に目的の会社に入れてよかったです

思ったそうです。出身中学は二日市中。高校・大学と通学に利用した国鉄沿線で見慣れた工場を持つ会社に就職、というのも、不思議で面白い?!縁――。

ビールのおいしさは健康のパロメータ

毎日ビールを飲んでいるので、ビールの味が健康のパロメータとおっしゃる池田さん。そして、一番ビールがおいしく感じられるのは、仕事なり遊びなり、何かを一生懸命したあとに解放感にひたつて飲むとき。また夏の暑い時期だけでなく、冬にコタツに入って飲むビールも結構いけるのでお話し下さいとのこと。

「毎日飲むのは体に悪いのでは」と水を向けると、「いいいえ、適量を守れば、健康飲料です」と話は健康談議に及びます。現在、サラリーマン、OLなどが健康を害する原因として精神的ストレス

オンとオフ 切り替えはお見事

そのストレス社会に生きる私たちにとって、健康維持にも重要な、公私の切り替えの秘訣を伺うと、飲み会に入ったらで



創立100周年を記念して平成元年に隅田川沿いに建てられた本社ビル。建物はビールのジョッキをイメージ。巨大なオブジェは著名な仏人デザイナー、フリップ・スタルクが設計。21世紀を目指す精神を聖火台の炎として表現したものが、当時から「他のもの」を想像すると話題に――。

が大きな問題になっていきますが、心の緊張をほぐし、コミュニケーションを円滑にするアルコール類は決して悪いものではない、と語る池田さん。確かにビールの効用は、元氣あふれる池田さん自身が身をもって証明されているようです。



教えて先輩!

フレッシュャーズインタビュー

酒匂貴市、植村亜矢子(高57回)、井村円香(高56回)の3人の若者たちも、池田先輩に直撃インタビューしました。

「高校時代熱中されたことは。まぐれで一度だけ1位になったかな。僕は試験

質問は本当に困るんだなあ(笑)。部活も入っては辞めを繰り返したし、勉強もやる時はしましたけど、しななかったときのほうが多かったような...でも成績は上のほうでした。先生にも「まさか」といわれたくらいです。

「巻紙(成績上位者貼)

夢は「社長」でしたか? 高校時代から将来の



池田さんとの記念撮影。左から久能真理副会長、池田さんの右は酒匂植村、井村、岩瀬智子各編集部員

いや、普通に夢のよう...が、現実、公務員は向かないし、学者にはなれないし。まあ、サラリーマンだろうと思っていましたね。

大学を選ぶときも理料系は無理なので、文系で選ぶしかないなあ。文学・教育というガラではないし、法学部もますますガラじゃない。となると、経済学部かなという

目的意識はあまりなく過ぎてきたように思うけど、学校は面白かったし、毎日友達と遊んで楽しい日々だったと思います。

「高校時代にしてあげばよかったと思うことは?」

勉強と部活はやっておくべきだったでしょうね。一番基礎的な力がつく時代だと思えますから。あと、最近仕事で海外の方に接するのですが、戦後の歴史や文学などについての教養のレベルが一般的にみて圧倒的に日本人のほうが低いように思うのです。あと、語学力なども身につけておけばよかったなと思います。

君たちのおいちゃんの年代かなと、目を細めながらお答えいただきました。

新鋭編集部員in東京同窓会2005

56回生に突撃インタビュー

“今どきの若者” 同士大いに共感

森 伸明 (高49回)

夢を持つているのか?」をテーマに、私新鋭!編集部員が突撃インタビューを敢行しました。ちなみに、インタビューをした私は49回生26歳。編集部の中では「若手メンバー」ということで皆

司法試験の勉強に挑戦し、栄冠を勝ち取ってください!また、関東で1位というレベルの高いサッカーサークルに入り、「連覇を目指したい」とのこと。めまぐるしく忙しい大学生活になりそう。すべてに挑戦し、悔いのない大学生活を送ってくださいね!

そして最後は、辻宗吉郎さん。大学生活は「苦労したい!」と一言。「親の仕送りに頼らない生活をした」というなかなかのしつかりもの。アメフトにも強い関心があり、アメフト・勉強・生活の自立をすべて勝ち取りたいそうです。「とにかく若いうちに苦労をしたい」という自立心旺盛な青年でした。



鈴木優介さん



松田佑介さん



辻宗吉郎さん

希望に満ち溢れた青年は日本の宝だ!!...というところで、昨年の東京福中・福高同窓会では、上京してまだ1カ月もたっていない、びちびちの大学1年生(56回生)にも参加してもらいました。夢と希望に満ち溢れている彼らに、「どういう大学生活を送りたいのか?」また、「将来はどういう

トップバッターは鈴木優介さん。将来の夢は、ズバリ「弁護士になる」こと。「過去に弁護士さんからいろいろとお世話になったから」という。

「先輩つ、しっかりとくださいよ」と、逆にエールをもらってききました。「今どきの若者」はやる気があつて、元氣いっぱいですよ、先輩!!

ペシャワール会

現地報告と支援のお願い

今現地では用水路の建設が着々と進んでいます。メールで送られてくる写真や休暇で帰国する現地ワーカーの報告を聞くと、

2003年3月、アフガニスタン・シェイワでの用水路工事の納入式に同席した私は、地域の

長老など多数の出席を目の当たりにし、もう後には引けないと感じました。しかし、そこは乾いた土と石の荒寥たる風景で、

その水が届くところは緑に変わりました。だんだんと緑の畑が広がり、難民となった人々が村に戻れるよう祈っています。

昨年総会での募金総額は12万5986円。引き続きのご協力をお願い致します。(高25回 藤野洋子)

オピニオン—同窓会を思う

学年幹事をやって感じ考えたこと ストレスだったのが今は

久保 弘明(高35回)

ある先輩からぜひ引き受けて欲しいと頼まれて5年くらい前から学年幹事をやっていきます。その間に感じたことや考えたことをここで述べたいと思います。

総会・懇親会出席者数が語る同窓会への思い

皆さんは東京福中・福高同窓会に対してどのような思いを抱いていらっしゃいますでしょうか。母校やそこで出会った恩師や友人には愛着や親しみを感じていらっしゃると思います。同窓会自体には特別な思いはないのではないのでしょうか。私も同様に同窓会に関心はありませんでした。が、学年幹事を引き受けてからは会員相互の親睦に少しでもお役に立てればと、会員名簿の整備と総会・懇親会への参加呼びかけを行ってきました。

私が考える懇親会のあり方

私の提案ですが、懇親会はさらりとしたものにしたいかがでしょうか。毎回出席する会員にとつ

てはいろいろと趣向を凝らした企画があったほうが飽きないし面白いのかもしれないけれど、懇親会やはり懇親の場であり、出席者同士の語り合いが基本です。会場と料理・飲み物を用意されていけばそれで十分だと思います。

また、総会・懇親会を開催するにあたって、当番幹事の行う会場の手配、開催案内、出欠確認、会費徴収、会計など最低限の作業だけでも相当のボリュームです。そのうえに出し物やイベントをあれこれと工夫しようとし

てさらに負荷がかかるよりは、懇親会を単純な構成にして、負担をできる限り軽くすべきではないでしょうか。懇親会をシンプルなものにした結果、出席者が減少したとしてもそれはそれで構わないのではないかと思います。出席者数に見合った規模の総会・懇親会を続けていけば良いと思うからです。

無理せずできることを

学年幹事を務めていてストレスを感じていたこととは、この役目を同窓会のため、あるいは会員の

馬場一廣会長から

共に同窓会運営について考えましょう

平成17年9月21日に開かれた常任幹事会で、高35回卒の常任幹事久保弘明さんから非常に率直な話があり、もう常任幹事を辞めたいということでした。その時の発言の要旨は、上記に久保さんが改めて書かれていますので。

私が考える懇親会のあり方

私の提案ですが、懇親会はさらりとしたものにしたいかがでしょうか。毎回出席する会員にとつ

ために引き受けているという気持ちでいると、会員がその気持ちに添ってくれないことが重なった場合に、自分は何のためかやっているのだろうとバカバカしくなっていたことが原因であることに気がきました。

学年幹事は自分の楽しみのためにやっている。自分が好きでやることだからそのことに対する見返りは求めない。義務ではないのだから無理せず、できる範囲のことをやる。今は、そうやって気楽に続けていこうと考えています。

して議事に参画してもらうと同時に、卒業年度の世話人として活動してもらっている人です。ご承知のように常任幹事会は会則の第10条に「常任幹事は役員候補の決定、決算案、予算案、会則改正案の作成及びその他總會付議事項を処理する。常任幹事会は会長の付議又は責任幹事の発議により本会運営に関する事項を審議し処理する」と定めてあり、同窓会運営上最高の意思決定機関となっております。

新しい楽しさ
以上のおもしろさを味わう
副会長 久能 真理 (高18回)

ていきますが、考えれば各自の負担は相当なもの。その広報委員会に、新たに4人が飛び込んでくれました。これで11人の大所帯です。3人は大学生(名前は3ページに)それに高7回の黒田義治さん。若者はご覧の通り、アサヒビールの池田さんのインタビュをはじめて早くも大活躍。黒田さんには貴重な体験を伝えていただき、編集部は大いにパワーアップしました。何よりも毎月の集まりが一層賑やかに楽しくなりました。

しかし、4人共きつと初めは、これほど面倒な作業が待っているとは思っていませんでした。初めてのこと戸惑いながらも、顔を出すことに段々と自分の居場所、役割を見つけた、今では面白さに惹かれていつているようです。同窓の仲間達との新たな出会い、結びつ

きという素晴らしい時が、とても気に入ったみたい。それは古顔のメンバーも同じです。久保さんも書かれていますように、同窓会活動は自分が参加できる時に、

参加しやすいやり方、形「楽しむ」ということに尽きるように思います。



地震への備えは まず足元から 最悪の事態でも 決して諦めないで

重松 秀行(高21回)

消防庁では、万一の大規模地震などに備えて全国から駆けつけ救助等応援活動を行う消防部隊の増強を計画的に行っています。

以下は、その「緊急消防援助隊」や消防防災ヘリコプター部隊の運用調整を担当している筆者からの情報とお願いです。

平成16年10月23日に発生し、死者49人、負傷者約4800人、住家被害12万棟以上という被害を出した「新潟県中越地震」(推定M6.8最大震度7)への

の災害対策が行われているなか、インド洋では同年末の12月26日にインドネシア・スマトラ島西方沖を震源として推定M9という大地震が発生、この地震によりインド洋を中心起こった大津波によって被害は拡大、死者は30万人以上とも言われています。

そのような生々しい地震災害に、関係者一同平安な新年を願った平成17年でしたが、3月20日10時53分頃発生した福岡県西方沖地震ではM7、最大震度6弱を記録、1名の方がブロック塀の下敷きになって亡くなったほか、約11000人の方々が負傷、住家被害は約1万棟という大きな被害が報告されたところです。

「博多じや地震やらなかばいい!」と思っておられた同窓生の皆さんだけでなく、多くの国民の皆さんに大変なショックを与えたことは記憶に新しいところです。

そして追い打ちをかけるように同年7月23日午後4時35分頃発生した「千葉県北西部を震源とする地震」が発生、推定M6、最大震度5強を足立区で記録し、負傷者約40名、エレベーター閉じ込め46件以上、地震による火災

4件などが報告され、近々起こるであろう首都圏直下型地震や東海地震、そして南海・東南海地震による災害への危惧が大きくなっています。

これらの大地震はいっ起こるかはわかりませんが、明日かもしれないし、30年後かもしれないのですが、必ず起こることは確かです。半年に1回は家族でイメージ訓練をおきましょう。そこで、大地震発生時に生き残るための知恵を少しだけご紹介、ついでにウラ知恵も加えて・・・。

1. まずは落ちて着いて身の安全を確保

①机やテーブルに身を隠す：揺れを感じたら、まず丈夫な机やテーブルなどの下に身を隠し、座布団など身近なもので頭部を保護(日頃からヘルメットなどを備えるのは有効)。

②非常脱出口を確保：揺れを感じたら、玄関など扉を開けて非常脱出口をまず確保。

③あわてて外へ飛び出すな：大揺れはせいぜい1分程度。まずは靴を履いてコートなど上着を着て、周囲をよく確かめ、落ち着いて行動を防ぐ。

④地震！素早く火の始末を：使用中のガス器具、ストーブなどは素早く火を消す。ガス器具は元栓を締め、電熱器具などはコンセントを抜く(通電火災の防止)。

⑤火が出たらまず消火：万一の出火時は消火器や三角バケツなどでポヤのうちに消し止める。大声で隣近所に声をかけ、皆で協力し初期消火を。

⑥狭い路地、塀ぎわ、崖や川べりに近寄らない：瓦や割れた窓ガラスの落下、ブロック塀やコンクリート塀の倒壊などの危険があるので狭い路地や塀ぎわからは遠ざかる。

⑦また、崖や川べりは地盤の緩みで崩壊のおそれがあるので遠ざかる。

⑧避難のテクニック

⑨避難は徒歩で、持物は最小限に：避難するときは徒歩で。服装は

活動しやすいものに。携帯品は、必要品のみ、背負うようにして活動しやすく。

⑩津波に注意：海辺や川沿いで強い地震を感じたとき、弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海浜や川縁から離れ、急いで高台や頑丈なビルの4階以上などへ避難。

⑪山崩れ、崖崩れに注意：山ぎわや急傾斜地域では崖崩れなどのおそれがあるので、すばやく決断し、直ちに避難。

⑫正しい情報の入手

テレビ、ラジオの報道に注意して決してデマに惑わされないよう。

⑬その他

万一に備え、車の燃料は常に満タンに(電源・照明用)。携帯電話充電パッドも忘れずに。固定電

話の子機も停電・不通などがなければ近い範囲では家族の連絡用などにも有効。非常用食料・飲料水などももちろん。

被害の軽減には、行政・民間・住民皆で災害と闘うことが不可欠です。

詳細は消防庁ホームページ。http://www.fdma.go.jp/html/life/jisinsin.htmlをぜひ一度ご覧ください。

の災害対策が行われているなか、インド洋では同年末の12月26日にインドネシア・スマトラ島西方沖を震源として推定M9という大地震が発生、この地震によりインド洋を中心起こった大津波によって被害は拡大、死者は30万人以上とも言われています。



①地震！素早く火の始末を：使用中のガス器具、ストーブなどは素早く火を消す。ガス器具は元栓を締め、電熱器具などはコンセントを抜く(通電火災の防止)。

②火が出たらまず消火：万一の出火時は消火器や三角バケツなどでポヤのうちに消し止める。大声で隣近所に声をかけ、皆で協力し初期消火を。

③狭い路地、塀ぎわ、崖や川べりに近寄らない：瓦や割れた窓ガラスの落下、ブロック塀やコンクリート塀の倒壊などの危険があるので狭い路地や塀ぎわからは遠ざかる。

④また、崖や川べりは地盤の緩みで崩壊のおそれがあるので遠ざかる。

⑤避難のテクニック

⑥避難は徒歩で、持物は最小限に：避難するときは徒歩で。服装は

活動しやすいものに。携帯品は、必要品のみ、背負うようにして活動しやすく。

⑦津波に注意：海辺や川沿いで強い地震を感じたとき、弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海浜や川縁から離れ、急いで高台や頑丈なビルの4階以上などへ避難。

⑧山崩れ、崖崩れに注意：山ぎわや急傾斜地域では崖崩れなどのおそれがあるので、すばやく決断し、直ちに避難。

⑨正しい情報の入手

テレビ、ラジオの報道に注意して決してデマに惑わされないよう。

⑩その他

万一に備え、車の燃料は常に満タンに(電源・照明用)。携帯電話充電パッドも忘れずに。固定電

話の子機も停電・不通などがなければ近い範囲では家族の連絡用などにも有効。非常用食料・飲料水などももちろん。

被害の軽減には、行政・民間・住民皆で災害と闘うことが不可欠です。

詳細は消防庁ホームページ。http://www.fdma.go.jp/html/life/jisinsin.htmlをぜひ一度ご覧ください。



緊急消防援助隊全国合同訓練風景(H17・6.10~11静岡市にて)

本当に好きだと言える仕事＝日本語教師 生徒たちと気持ちがか チッと重なる瞬間の感動

吉村 LEE 美由紀(高31回・
在サンフランシスコ)



私の仕事は日本語を異文化の人々に教える「日本語教師」です。現在、サンフランシスコ市に在住し、福岡の姉妹都市の1つであるオークランド市の公立のミドルスクール(日本の小6年生から中2年生までの年齢の子供たちで構成されている)で教えています。

大学を卒業した直後は事務機器関係の会社での販売促進の仕事などを経験しましたが、折から一生でできる仕事と考えていた時に出逢ったのが日本語教師でした。30歳を少し過ぎて初めてアメリカの中西部の高校で1年間日本語を教えたのがきっかけで、特に中学生に日本語を教えるのが今から約12年前、そしてペイ

エリア(湾岸地域と呼ばれるこの地に来たのが97年でした)。ペイエリアは多種多民族という文化背景を持っており、私が教えているミドルスクールにもさまざまな人種の生徒がいま。アフリカ、ラテン、アジア、アングロサクソン、中東などです。選択科目の日本語をとる生徒たちのほとんどの動機は「日本のアニメが好きだから」。えっ、アニメが動機？ とがっかりする人もいるのではないのでしょうか。私も最初はそうでした。アメリカでは第2外国語はほとんど選択制なので、やる気がないとほとんどドロップアウトしていきます。しかし、最初はアニメ

だけに興味があったという子供たちでも、日本文化や日本語を少しずつ学ぶにつれ、その深さや広がりについてくるわけ。そうなるとしたものは。生徒たちの興味を広げ、もつと強い動機付けを助けるために、授業ではロールプレイ、寸劇、シミュレーション、スピーチ、ディスカッション、ゲーム、クラフトなど、日本の文化や社会的な疑似体験をさせながら、体を使ったアクティビティを多く取り入れ、生徒たちになるべく発話させるよう心がけます。自分自身が過去受けてきた日本の英語教育の悲惨さは、逆に言語教師としての私が教授法を考える上での大きな教訓にな



日本語教室で『かちかち山』を演じる子供たち

円内は筆者

っているようです。日本語を教えることで生徒がフィードバックをくれ、私自身もそのフィードバックから彼らの文化を学ばせてもらっています。この学校で教え始めて4年目になりますが、今でも生徒たちの行動に驚くことしきりです。こうした中で、育つた環境も人種も違う生徒たちと私の気持ちがカチッと重なる瞬間が時々あり、

1歳10カ月の娘と 過ごしたシーズン休暇

成長とつながりを感じた1週間でした

西井 保臣(高42回)

昨年8月のこと、会社を1週間休んで、子どもを1週倒を見ることになった。2人目を妊娠した妻の悪阻が思いのほか重く、1歳10カ月の娘の相手をすることが甚だ困難になったためだ。今までは旅行などにあてていた、シーズン休暇を申請した。休日というのに、朝は7時前に起きる娘に起こされる。パンとスープとミキサーで作ったバナナジュースを用意するが、彼女はジュースばかり飲むとうとする。それも一気飲みで。育児雑誌のページの割り方でもよくわかるが、子どもの食事は難しい。でも、バナナジュースは確かに美味しい。朝食後、大抵うんちする。自分からうんち出たと言って、オムツ替え用の座布団の上でころんと

お尻を拭いて、うんちをトイレに流すとき、観察。ちよつと前に見たモノとは様子が違う。前日に何を食べたか、いまや判別できない。ちゃんと咀嚼できるようにいつか涼しいうちに近くの公園に出かける。怖がつていた水にも段々慣れてくる。服が濡れるのも気にしてない。自分はいつから服が汚れるのを気にするようになったのだろう。公園には妻が付き合っているママ仲間が、子どもを連れて来ている。娘に紹介されたような格好で、妻の友達と世間

話。でも、娘はお愛想がまだ苦手みたい。彼女の強張っている顔を見ると、人見知りをしていた自分の子どもの頃を思い出す。お昼寝は1時間半。起きたら、おやつを食べて、スパーで買い物。肉や野菜を指で押す、絵本を立ち読みして離れない、どこからか商品を持ってきて、知らぬ間にカゴに入れる。彼女は公園と同じくらい楽しんでる。夕食後、アンパンマンの絵本を読み、アンパンマンの歌を歌って、



本号のさし絵はいずれもハシヨシヒサさん

と同時に寂しい気持ちになるのは、やはりこの仕事が好きだからです。そして、自分の仕事が好きだとはっきり言えるのはとても幸せなことに違いないと思うのです。最終日、動物園に行つた。コアラが売りの動物園だったので、自分が代り人のようになつて売って、コアラが象に惚れ込んでいた。そして象のぬいぐるみを買うことに。これで2つ目だ。冷静に考えると自分も象の方が好きだった。うちの会社には、男性の育児休暇であったのかなあ。わが娘の成長と血のつながりを感じた1週間でした。

「来るべき超高齢社会に向けて 高齢者の権利を守るために」 明るさとパワーで 頑張ってます！

窪田 弥生(高35回)
古賀市在住)

北九州市で弁護士をしながらリフォーム業者の問題について、最近、話題立ての頃は、子どもの権利に関する問題で奔走していましたが、最近では、高齢者や障害者に関する問題が多く、高齢者・障害者の権利問題に軸を移しつつあります。

例えば、家族などのサポートのない一人暮らしの高齢者を狙い、不必要な家の修繕を繰り返して、多大な損害を与えた悪質

の財産を管理するだけでなく無断で使い込む、などの行為に及ぶこともあります。懸命に介護にあたる家族にとつて、それが虐待になりうる行為だとは全く認識できない状況です。

このような場合、高齢者の権利を守るために、誰がどのように家族と関わり、対応すべきでしょうか。高齢者虐待防止法が成立し、4月から施行されることであるいは一挙に解決できるかもしれ

ません。しかし、家族の意識や、家族間における調整などは、法律が成立されただけで解決できるという問題ではありません。

セリフを言うなど、滅多にできない体験もしました。チンピラ風の息子役は山口県出身の先輩弁護士が担当し、弁護士とケアマネジャーが息子の家を訪ねてきたという場面

では、「きさん、なんしよ」とや。はよう帰らんしやい」など慣れぬ博多弁でのセリフを一生懸命練習して、ご披露？

その他、高齢者問題に關しては、高齢化率の高くない北九州市で成年後見センターを立ち上げようと、市役所や司法書士会、社会福祉協議会、その他様々な機関を巻き込み、準備に奔走しています。

勿論、このような高齢者問題のみ、熱心に取り組んでいるわけではありません。金銭問題や離婚問題他、様々な問題をも、勉強しながら取り組んでいます。今後も、持ち前の明るさとパワーで頑張ろうと思っております。



せない、高齢でありながら食べられないからとほとんど食事を作らない、言うことを聞かないからと暴力をふるって怪我をさせる、年金、預貯金など

私の住む板橋の団地には福高の同窓生が3人もいます。大石勇吉さん(高1回)と内田明子さん(高15回)と私の3人です。

二次会はいつも先輩のご自宅で自慢の備前焼を肴にお酒が進み、酔うほどに博多弁が飛び交います。高校時代の話、「相

内田先輩はあまりお酒を飲まれないのに、たわいない話に最後までお付き合いたいだいてます。

私は「花より団子」と決め込み、かの地でも先輩に黒ソイの生き作りやアワビのステーキで大歓迎を受けました。厚かましく7月にも再度網地島を訪問、先輩の著書を読ませてもらいながら、今度はウニを山のようにいただきました。先輩、冬、東京に戻られたら、忘年会をやりましょう。また、夫婦ともども懲りずにゴチになります。

団地で福高同窓会 「先輩、女房ともども ゴチになります」 吉村 光正 (高20回)

大間の鮨をはじめ美味しい魚に舌鼓を打ちます。先輩の言では「払いは先輩がするちゃけん、心置きなく飲みんしゃい」。それに甘えていつの間にか、わが妻までお呼ばれをするようになり、先輩にはいつもゴチになります。



左から筆者、内田さん、猛さん、大石さん。

ます。奥様は「相の島のご出身で網地島では子供のころの生活にもどって楽しまれているとのこと、老後はこうありたいとの理想的な暮らしをされています。

『寺井日記』 寺井俊一さん(中25回)に聞く



(編集部)



『寺井日記』を「存」ですか。日本が太平洋戦争に突入した昭和16年に福中入学、終戦の20年に卒業し、24回4年卒とも25回卒とも呼ばれる卒業生のお一人、寺井俊一さん(東京・武蔵野市)が、在学中の日々の出来事や心情、お天気など細かに綴っていた貴重な「青春と時代の記録」です。その寺井さんに、日記の記録を交えながら、当時を振り返っていただきま

ら、当時を振り返っていただきました。母校は来年、創立90周年を迎えます。それを前に、母校と窓の仲間たちの苦難の歴史を改めて知ることは、私たちが90周年をより良く記念する上でも大切な「作業」のように思えます。

「青春とあの時代」の貴重な記録

——まず、寺井さんたちの同期会「多々交会」の名前の由来を。
寺井 入学した昭和16年から制服も制帽も軍服と同じカーキ色のいわゆる国防色、学生帽でなく戦闘帽になりました。これは、日記に書いていないのですが、私はラグビー部員だったのですけれど、戦争末期にはラグビーを闘球と呼ぶようになり、ルールも「前進あるのみ」といったことだったのか、スローフォワードがなくたって、前に投げていい

ことになりました。これは、面白くありません。3年生になった18年からは軍事教練と農村への勤労奉仕が多くなり、4年生の19年10月からは、授業はほとんどなくなり勤労働員で工場直行でした。文字どおり「戦う」日々でしたが、それでも友達関係は濃密で、一緒に映画に行ったり、仲間の家に行き来して遅くまで話し込み、時には泊めてもらったりも。そうしたら思い出とともに卒業後も「多々交わり」を深

めようと付けられたネーミングだと思えます。
【寺井日記から】
18年2月16日「凶画の時は戦艦陸奥の模様の写真をさせられる」
4月9日「教練の時間に3年生になったので、各人銃があてがわれる」
6月21日「チャボさん(塚本儀平先生のニックネーム)、今日はつきり夏休み全廃の由を告げる」
7月20日「物理講義教室にあるアインシュタインの筆(白ボク)跡の黒板の文字を消しているのを見たが、これによって校内の米英色は一切なくな

った」
10月12日「手榴弾を投げたところ四十八米しか飛ばぬ(手榴弾投げが体力測定の一つだった)」
——どうして「4年卒」なのですか。
寺井 学校教育も戦時体制に組み込まれ、昭和18年度に2、3年生に在籍する生徒から修業年限が1年短縮され中学は5年から4年制になったのです。その第1期が私たちで、昭和20年3月、病氣などで進級が遅れた人を除き、4年で卒業したのです。つまり、この年は5年卒と私たち4年卒が同時に卒業していて、両者を区別するために24回

4年卒といったたり、25回卒と呼ばれたりするので。そうした混乱の只中にありましたね。
【寺井日記から】
18年10月13日「来る20年の卒業生から4年制になることと決まり、三組ではこの制度の為か、西洋歴史を一時間で六十頁もすませたとのことで全くあきれ」
——こんな大変な時代に、寺井さんたち若者はどうやって自分の心を支えていたのでしょうか。
寺井 私はキリスト教会

ちたい、という思いが強かったですね。
【寺井日記から】
20年4月1日「九時、ひとり教会に出席。本日は復活祭なり。奏楽の調べ、余の心も清浄ならしむ」
——そして、終戦を迎えるのですが、その前後の寺井 工場ばかり行っていたせいか、私には卒業式の記憶がありません。それに、卒業してすぐ上の学校に進んだのではなく、福岡を離れた人は別にして、そのまま工場へ

より重大な話あり。我等の仕事のいかなるものかの全貌が明らかとなった。そこで、秘密厳守のため、先生が血判書を持って来られ、皆これに押す」
6月19日「夜十一時少し前に警報発令。やがて大爆音あり、博多駅方面に猛火上がる。：四時ようやく就眠す。但し、眼を煙で痛めひりひりしてつぶり難い。朝をむかへる迄、家を焼け出され不幸な人波いつ迄もいつ迄も続き悲慘なり」
8月15日(水・晴)「嗚呼、神州遂に敗れたり。：だが、余にはどうしても敗れたのが未だよくわからない。：想えば米英撃滅の為、我等学徒も敢然としてペンをハンマーに、旋盤に生産突撃に幾多の辛苦をなめて頑張ってきたのである。誰がこの我々の血と汗によって作った飛行機をむぎむぎ敵に引き渡せやうか。できることならば、自分自身で乗って敵に体当たりして死んでゆきたい」
8月31日「何故に敗れたかという事実を正しく認識せねばならぬ。確かに我々は科学的なもの考え方が不足してゐた。：日本は戦に勝たずかえって良かったと思ふのは私だけだろうか。：」



級友と当時の制服姿での記念撮影(寺井さんは右端)

——こうした中で寺井さんは、どんな夢や趣味をお持ちだったのでしょうか。
寺井 広い世界を知りたくて、外交官になりたかったです。しかし、それどころではなかったですね。それでも、沈痛な日々だけではありませんでした。私は、2、3年生の頃から古い唐津焼や朝鮮・中国の陶磁器や布目瓦の、それも破片集めをしていて、暇を見つけては太宰府の都府楼跡近くの畑のあぜ道などに歩いては発掘、収集をしていました。この趣味は今も続いています。
——最後に同窓の仲間たち、とりわけ若い人たちへのメッセージをお願いします。
寺井 私たちの中学時代は戦争中だったということだけでなく、「自彊息まざる可し」という言葉があります。学校はそういう切磋琢磨の「場」でした。それに、ゆりのようなものが加わっていたら、なおよかったです。ああいう時代が二度とないようにするためにも、それは必要なことではないかという気がします。そうしたことを考える上で私の日記が何か役に立ったらと、思います。

パソコン駆使して

花と女の子の絵展

高橋道子さん(高18回)

5回目の個展を開催

昨年9月13日から18日までの間、高橋道子さん(高18回)が世田谷美術館で個展を開催された。展示作品は42点。すべてパソコンを用いて作られたもので、非常に繊細でみずみずしい印象の、花と女の子をテーマにした作品。初日で、準備にお忙しい中、お話を伺った。購入したパソコンにまたま入っていたソフトを使ってみたのが、高橋さんが絵を描き始めた

図っている。残る課題はハード面のパソコン本体の性能だそうである。個展を開くのは、今回で5回目だという。しかし、高校時代は生物部に所属し、絵を描くのは嫌いだっただろう。曰く、筆を使って描くときの、あの水のびちゃびちな感じが大好きでした。しかし、パソコンの表現力は、線一本でいろいろ表現できる筆にはかなわないとも感じているとか。昨年10月までの段階で、制作した作品は400点近くにも及ぶ。「人間って生まれてきて、哀しいことのほうが多いでしょう。男女に限らずなんで

すが、それを慰めようと描きました」という高橋さん。自らはそれを現実逃避と評されるものの、なにか新鮮で、なにか爽やかな雰囲気のある高橋さんの作品には、確かに心洗うものがある。病気がちのため、ほとんど外出できず、そのかわり家で絵を描き続けているという高橋さん。早くも、次の作品展へ向けて準備されているという制作した作品や、活動の状況などを載せているホームページBun二花工房 <http://www12.plala.or.jp/manako/>も作っておられるので、興味をもたれた方はぜひ。(編集部)



高橋さんの作品から



作品の向こうに見える人柄

チョンギマン 鄭琪満さん(高30回)が

唐津焼の作品展示即売会

白金台のカフェQUICHE BISTROを訪れると、洋風の店内に不思議にマッチした唐津焼が飾られています。作者は鄭琪満さん。昨年11月7日から11日まで開催されたこの作品展示即売会は、店の経営者である中村淳さん(高31回)が鄭さんの福高剣道部の後輩ということで、実現したコラボレーションだそうです。

期間中、鄭さんの作品はコース料理の器にも使われ、作品を目当てに来

店された方も多かったです。唐津焼は、一つ一つ色や厚さ、手触りが異なり、人間的な温かみを感じます。鄭さんは20歳代後半に留学先の韓国で李朝陶器などに遭遇し、それをきっかけに焼き物の道に進むことに。最初は伊万里焼の訓練校に通ったものの、寸法どおりに作るのがあまり肌にあわず、最終的には自分の感性がより生かしやすい唐津焼を選んだそうです。「焼き物の向こうに人が見える」とおっしゃる鄭さん。確かに、作品からは鄭さんの飾らない人柄をうかがうことができます。

取材の最後に、「10年後に持っておいで」と、緑がかつたきれいな色の

一輪挿しを頂きました。10年後、さらに円熟味が増した作品と変わらないであろう鄭さんの人柄に触れるのを楽しみに、再会の約束をかわしたのでした。(編集部、高56回・井村円香)



次の10ページから5ページは初めての広告特集です。次号もよろしくお願ひします。



QUICHE & TARTE

白金台本店
 地下鉄 白金台駅より徒歩3分
 〒108-0071
 東京都港区白金台3-3-1
 G&Dアルケミックハウス
 tel.03-3449-3231
 fax.03-3449-3232

営業時間
 Weekday
 11:30~23:00 (L.O./22:00)
 Weekend
 11:30~22:00 (L.O./21:00)



<http://www.quicheandtarte.com> 中村 淳(高31) QT

山本 肇 (高10回)

〒104-0061 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビルB1
 電話03-5568-4013 FAX 03-5568-4024

銀座で気軽に



力二料理

地下鉄銀座駅A3出口 徒歩4分
 営業時間月~金 17:30~23:00 土・祝 16:30~22:30
 日曜定休 (日・月連休の場合は日曜営業、月曜休み)
 総席数 116席 宴会最大人数 100人(着席時)

玄治店 濱田家
 げんやだや はまだや



三田 啓子 高22回

東京都中央区日本橋人形町3-13-5
 電話 03-3661-5940 FAX 03-3808-0801
 E-Mail info@hamadaya.info
<http://www.hamadaya.info/>

陽子の部屋

〒810-0801
 福岡市博多中洲2丁目1-5
 陽光ビル5F
 TEL (092) 271-2646
 TEL・FAX (092) 271-2664

丸山 陽子 (高7回)

西川 清美(高17回)
 西川とも高(高17回)
 米田公美子(高42回)

大阪屋

〒810-0801
 福岡市博多区中洲5-3-16
 TEL: 092-291-6331
 FAX: 092-271-5583
<http://www.osakaya-15.com>

光酒造(株)

代表 光安直樹 (高17回)

〒811-2311
 福岡県糟屋郡
 粕屋町長者原95-3
 TEL 092-938-2458
 FAX 092-939-2553

博多のお土産に

筑紫もち もなか黒田五十二萬石



五十二萬石 如木庵

TEL (092) 431-0052(代) <http://www.52-net.com>
 森 悦次郎 高18回

昭和二十四年二月十日扶桑創製

味の明太子



ご注文・カタログのご請求は www.fukuyama.com

TEL 0120-86-2981
 TEL 0120-86-2904

味の明太子 博多中洲 ふくや

本店/〒810-8628 福岡市博多区中洲2丁目6-10

ふくや(味の明太子)はふくや直営店、又は通信販売にてご購入いただけます。



株式会社 ビューティ花壇
http://www.beauty-kadan.com

馬場崎 修 (高22回)

〒107-0052
東京都港区赤坂2-3-4 ランティック赤坂ビル9階
TEL 03-3568-1079
FAX 03-3568-1078



胡蝶蘭の御用命は
胡蝶蘭 Biz.com
http://www.kochouran-biz.com
ビューティ花壇



博多へお帰りの際は、ぜひご利用ください。
ふるさと博多で
特別なひととき。

PRE
S
IDENT
HOTEL HAKATA

スレジデントホテル博多

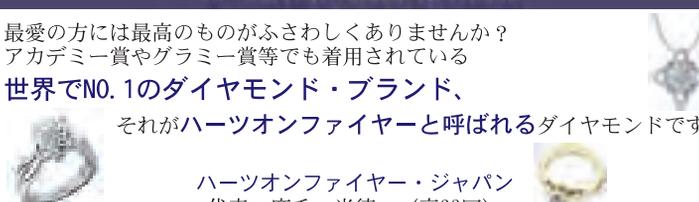
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-23-5 TEL:092-441-8811 FAX:092-441-8662
URL: http://www.presidenthotel-hakata.co.jp

友杉 緒一 (高16回)



HEARTSONFIRE
THE WORLD'S SECRET PERFECTLY CUT DIAMONDS

最愛の方には最高のものがふさわしくありませんか?
アカデミー賞やグラミー賞等でも着用されている
世界でNO.1のダイヤモンド・ブランド、
それがハーツオンファイヤーと呼ばれるダイヤモンドです



ハーツオンファイヤー・ジャパン
代表 鹿毛 光徳 (高33回)

〒108-0023 東京都港区芝浦4-9-18-310 Tel:03-5418-5148 Fax:03-5441-6363
e-mail: mkage@heartsonfire.com URL:www.heartsonfire.com

THE HAKATA BUSINESS HOTEL
ハカタビジネスホテル



博多駅博多口から
歩いて1分



〒812-0011
福岡市博多区博多駅前2-16-3
TEL: 092-431-0737 星野光威
FAX: 092-414-5526 (高17回)

百年後に伝えたい
想い、ありませんか?

企画づくりや原稿のまとめも
お手伝いします

自分史・エッセイ・研究論文・紀行文・
詩歌集・小説・創立記念誌など
なんでも編集・制作いたします

〒107-0061 港区北青山1-4-11 ランジェ青山808

富士 義彦 (高14回)
(株)

トント

03-3408-1521
FAX 03-3408-1448
michi104
@dp.u-netsurf.ne.jp




日本の伝統工芸、有田焼
400年の長きに渡り磨きぬかれた「美」の
伝統と技を皆様のご家庭にお届けいたします。
その他、伊万里焼、波佐見焼き、美濃焼きなど…

有限会社
三階菱



安川 健 (高28回)

http://members.jcom.home.ne.jp/sankaibishi0214/



〒336-0021
さいたま市南区別所7-6-8
ライブタワー906号
TEL 048-838-5656



人形の宝屋

川野 徳雄
(高18回)



〒812-0024
福岡市博多区
網場町6-16
電話 092-271-3990
FAX 092-271-3992
http://www.takaraya-jp.com/

Visual Products
Planning & Design



047-440-7001
株式会社ユニプロダクション
千代 将男 (高10回)
E-mail:chishiro@unipro.co.jp

広告
生口
特
集



共栄グループ 設計・試作・量産まで
精密テクニカル・エンタープライズ

会長 中山 進 (高12回)
社長 小山 知則

埼玉・新潟・名古屋・大阪・福岡・バンコク・深圳
〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀4-6-10
TEL (048)845-5600 FAX (048)866-6604

経済産業の再生と活性化に資する

株式会社 アヴァルセック

All Value Securitization = AVALSEC
企業が保有するあらゆる資産価値の証券化を
アレンジメント



本部 〒105-0022
東京都港区海岸1-1-1-1315
電話03-5777-1500 FAX 03-5777-1501
本社 〒813-0011
福岡県福岡市東区香椎1-8-20
電話092-681-2408 FAX 092-681-2408

代表取締役
有田 明浩(高30回)
Eメール arita@avalsec.co.jp
URL http://www.avalsec.co.jp

多品種少量生産向機械総合メーカー



- ・チューブ 充填機
- ・チューブ シール機
- ・クリーム 充填機
- ・液体 充填機
- ・キャッパー
- ・I7-クリーナー

省力化の水先案内人

株式会社 シバタエンジニアリング
〒243-0055 横浜市港南区日野南2-21-6
TEL 045-835-2577(代) FAX 045-825-2578
<http://www.shibataeng.co.jp>

代表取締役 柴田智恵子 (高6回)

日本通運株式会社
代表取締役 会長
岡部 正彦 (高8回)
〒一〇五-八三三二
東京都港区東新橋一丁目九番三号
電話東京(〇三)六二五二二二番

総合建設コンサルタント(一級建築士事務所併設)

JASDAQ 上場 証券コード: 9647

株式会社 協和コンサルタンツ

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1丁目62番11号 KECビル
TEL. 03-3376-3171(代) URL. <http://www.kyowa-c.co.jp>

代表取締役社長 高柳 義隆 (高7回)

道路 橋梁 河川 上下水等
公共物の計画・調査・設計

都市計画・まちづくり

施工管理
専門技術者派遣

システム企画・開発
各種情報処理サービス

ビル・マンションの
アセットマネジメント

耐震診断・耐震設計

環境教育・環境学習



すべての人にインターネット
Internet for Everyone

GMOペイメントゲートウェイ株式会社は
カード決済処理を通して社会に貢献します。



GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

代表取締役社長 相浦 一成 (高33回)
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-9-5
渋谷スクエアA 12F

お電話によるお問い合わせは
03-3464-2323

株式会社
ジーアンドエス

代表取締役社長
花田 勲 (高7回)

〒812-0007
福岡市博多区東比恵3-24-9
TEL:092-481-3100
FAX:092-481-3130

つくし特許事務所

弁理士
大音 康毅 (高7回)

〒330-0063
さいたま市浦和区高砂3-14-14
301号室
電話 048-823-3400
e-mail: ohototan@sepia.ocn.ne.jp

馬場・澤田法律事務所

Baba&Sawada Law Office

馬場 一廣 (高3回)

〒105-0003
東京都港区西新橋2丁目16番2号
全国たばこセンタービル7階
TEL: 03-3437-3005(代) URL <http://www.b-slaw.com/>
FAX: 03-3432-5070 E-mail babalaw@cc.mbn.or.jp

**石寄信憲
法律事務所**

弁護士
石寄信憲 (高19回)

〒104-0028
東京都中央区八重洲2-8-7
福岡ビル6F
TEL 03-3272-2821
FAX 03-3272-2991

**白石公認会計士
事務所**

公認会計士・税理士
白石正彦 (高17回)

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前2丁目2-1
福岡センタビル6F
TEL 092-441-0255
FAX 092-441-0257
e-mail siraishi-kk@io.ocn.ne.jp

原口法律事務所

弁護士 原口 紘一 (高15回)

〒160-0023
東京都新宿区新宿7-20-16
ダイカンプラザシティII304
TEL 03-3361-9633
FAX 03-3369-6664

財団法人
日本不動産研究所

福岡支所顧問

吉田 正宇(高14回)

〒810-0001
福岡市中央区天神1-12-7
福岡ダイヤモンドビル9F
TEL092-781-6073

**林・土井
国際特許事務所**

弁理士
土井 健二(高26回)

〒222-0033
横浜市港北区新横浜3-9-5
第三東昇ビル3階
電話 045-475-2351
URL <http://www.hayashidoi.com>

黒永会計事務所

税理士 黒永 哲至 (高26回)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-4-1
ナルコビル2F
TEL 03-3363-0118(代) FAX 03-3363-0366
<http://www.kuronaga-ac.com/>



時価総額世界第2位の英系銀行グループ

HSBC証券会社代表取締役社長 兼 HSBCグループ在日副代表
山田 晴信(高20回)

〒103-0027

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
電話 03-5203-2000 (代表)
<http://www.hsbc.co.jp/jp/japanese/>



くが 脳神経外科 クリニック

院長 空閑茂樹

(高18回)
〒819-0041
福岡市西区拾六町5-17-17
TEL 092-894-3777
FAX 092-894-3788



片手で着けられる下着
肌にも嬉しいのびのび楽々
手づくりのフィット感

ハートケアらんじェリー

優雅さと機能性で心身ともにサポート

代表取締役 石津純江(高17回)
(株)T&Iインターナショナル
〒812-0039 博多区冷泉町1-3-714
TEL(092)281-3029 FAX(092)281-6866
<http://www.tedukuriya.net>

祝 福岡産業デザイン賞 奨励賞受賞 同級生有志

「多くの人に最高の医療を
提供する」

実践し続けて27年余!

「社会に優秀な歯科医師を
送り出す」

歯科医療を 全国展開

医療法人
恵歯会



福島県猪苗代町
茨城県小川町
下妻市
つくば市
福島県猪苗代町
あしはら歯科医院
なかのへ歯科医院
西町歯科医院
建設省歯科診療所
桜ヶ丘歯科センター

鳥取県米子市
山口県周南市
光市
徳山市
沖縄県南大東島
米子デンタルクリニック
周東歯科センター
しまた歯科医院
銀座一丁目歯科医院
南大東歯科診療所

徳山事務局
〒745-0032
山口県周南市銀座1丁目22番地
銀座ビル2階「銀座一丁目歯科」内
Tel 0834-32-0737

つくば事務局
〒305-0031
茨城県つくば市吾妻3丁目17番6号
「桜ヶ丘歯科センター」内
Tel 029-852-1518
<http://www.keishikai.com/>
info@keishikai.com

院長 山城哲郎(高20回)



東京寿山会

高13回生

代表 石井 哲次郎

高四陽会

初の共学一期生

古希を過ぎても、
みんなと会えば、
青い山脈唄い出す!

栄養補助食品

株式会社
シーヴォワイヤージュ

小野塚 満郎(高16回)

TEL 03-3593-5633

日本一の
チャンピオンメーカー



ヨネクラ ボクシングジム

米倉 健司(高5回)

〒171-0031
東京都豊島区目白2-28-9
TEL:03-3971-0181
FAX:03-3981-7746
E-mail: yonekura@mejiro.com
<http://www.mejiro.com/yonekura/>

きゅう かい 休の会

年に一度の世代を超えた飲み会
高9, 19, 29, 39回2002年度
の当番幹事会メンバーが中心
になり、つどっています。

代表世話人
中村英樹(高29回)

東京 にしき会

(高24回)

代表団
濱井 清之, 中川 保子
野元 浩, 松原 昌平
森 達也

東京二寿会

福高20回生

同期会会長 高木 雅治 幹事 関 陽子

板橋区サンシティ

団地同窓会



大石 勇吉(高1回)
内田 明子(高15回)
吉村 光正(高20回)

関西福中・福高同窓会

会長 合屋 嘉人(中20回)
副会長 森岡 久子(高5回)
副会長 辰巳 詢二(高6回)
幹事長 大住 旦生(高8回)

事務局 〒561-0861
豊中市東泉丘3-4 D-811 松岡方
Tel・Fax06-6846-4173
事務局長 松岡幹郎(高6回)
<http://kfms.hp.infoseek.co.jp/index.html>



福中・福高同窓会

会長 小林 彰(中25)
事務局 〒812-0044
福岡県福岡市博多区千代1-5-19
Tel・Fax:092-641-7258
<http://www.fhs-dosokai.com>

中3のとき見つけた蝶が図鑑に載る

私のバタフライ・ウォッチング

今は採集せず、出会いを楽しむ



箱崎 勝也(高11回)



格好の遊び場だった。中
 学3年生のとき、その植
 物園で見慣れないチョウ
 ウを見つけた。アサギマダ
 ラに似ているけれど、少
 し違う。農学部昆虫学教
 室の学生さんに標本を見
 せたら「これはウスコモ
 ンアサギマダラという珍
 しいチョウで日本ではま
 だ採集されていないよう
 だ」という。

結局、そのチョウは学
 生さんに差し上げたが、
 後に、チョウの神様とい
 われる九大の白水隆先生
 が編集された『原色日本
 3学期から福岡高校に転

多趣味が趣味と言っ
 てもいいほどいろいろなこ
 とに手を出してきた。残
 念ながら、どれも人様に
 お話しできるようなレベ
 ルには達していない。そ
 んな私の趣味の中で、歴
 史的に一番古く、ことさ
 らに秘密にしていたわけ
 ではないけれど、密かに
 続けてきた趣味が一つあ
 る。バタフライ・ウォッ
 チング、つまり、チョウ
 (もちろん昼間の)の「ふ
 れあい」である。

私がチョウに魅入られ
 てしまったのは鹿児島
 の仕事の関係で、小学
 3年から中学卒業まで鹿
 児島市内で過ごした。家
 からすぐ近くに鹿児島大
 学農学部があり、その
 植物園は腕白坊主どの



ギフチウの絶滅危惧種。花を吸蜜中のギフチウの姿を現す「春の女神」といわれるスミレの咲く頃に一度見られた。

取りアミを振り回したり、
 卵や幼虫の飼育をする昆
 虫少年になっていた。高
 校は、またも父の転勤で
 熊本高校に入学。「蛇の
 道は蛇」ですぐに高校の
 先輩の虫マニアと友達に
 なり、熊本県内から遠く
 九州本土の最南端、佐多
 岬までチョウを追いか
 けていた。

一昨年(2005年)の2月、札幌近
 郊の山小屋泊まりで山ス
 キーにでかけた。例年こ
 の時期に全国から北大山
 スキー部OBが参集し、
 山小屋生活と現役諸兄と
 の交歓を楽しみに私は毎
 年参加している。

昆虫図鑑』にその標本が
 箱崎勝也の採品として掲
 載されている。
 完全なビギナーズ・ラ
 ックであるが、これを契
 機に、その学生さん(福
 田晴夫さん、今でも蝶類
 学会の権威)の後ろにく
 っついて、休みごとに虫

動めるようになってから
 である。採集はしない。
 出会いを楽しむだけであ
 る。サクラの咲く頃にな
 ると、絶滅危惧種になっ
 てしまった春の女神ギフ
 チョウに逢いに行き、6
 月になると森の妖精ゼフ
 に協力しよう。

その後しばらくの間
 チョウとは少し疎遠にな
 った。
 チョウへの熱い思いは
 持ち続けていたが、再び
 少しずつチョウへの接近
 を試み始めたのは、多忙
 を極めた会社勤めを終え
 て、自由度の多い大学に

イルスといわれるミドリ
 シジミ属を求めて一人山
 に行く。400mm望遠とマク
 ロスコープ付きのカメラ
 をぶら下げて。今年は渡
 りをするチョウ、アサギ
 マダラのマーキング調査
 に協力しよう。

カナダで 熟年スキーOB隊

山岳ヘリスキーに挑戦

永野 正幸(高10回)



00mまで行き、その山
 頂から滑り下り、異なる
 コースを1日7〜9本繰
 り返す(昼飯は山の中)。
 ③CMHではヘリによ
 る延べ滑降標高差305
 00mを保障し、それ以
 下はバックペイされる。
 我々は天候に恵まれず2
 6000mで終わった。

①世界各国(日本、ド
 イツ、フランス、オース
 トリア、アメリカ、カナ
 ダ)から参加したゲスト
 44名とガイドおよびスタ
 ッフは、このロッジに7
 日間宿泊し、ただひたす
 らにヘリで山スキーを楽
 しむ。
 ②ゲスト44名を技量に
 応じ1班11名の4班に編
 成(我々は日本人だけの
 パーティーで、1台のヘ
 リで標高2000〜3000mまで行き、その山頂から滑り下り、異なるコースを1日7〜9本繰り返す(昼飯は山の中)。③CMHではヘリによる延べ滑降標高差30500mを保障し、それ以下はバックペイされる。我々は天候に恵まれず26000mで終わった。カナダの山々はとにかくスケールが大きく、カリブスだけで376カ所のコースが選定されており、その日の状況によってコースがチョイスされる。したがって、あらゆる雪質・斜面を体験でき、ただただ大自然の中の滑降を存分に楽しむことができる。私はかなりトレニングをしたつもりであるが、足の太ももの鍛え方が足りなくて大変苦しい思いをした。しかし、楽しみはスキー山脈を後にした。



60の手習い・サキソフォン サム・テーラを夢見て

愛犬・愛猫も「聴いてくれる」までに

千代 将男(高10回)



今から10年ほど前、とある楽器店の前を通りがかったとき、ウインドウで見つけた黄金色に輝く一本のサククス。

値段も手頃とあって、つい衝動買いしてしまつた。早速ケースから眩しいサククスを取り出し、教わつた通りに吹いてはみるがなんとも頼りない音色。この年で教室に通うのもなんとなく抵抗感があり、とりあえず独学でチャレンジしてみようと決心。だが、半年ほどで挫折。それから5、6年間、憧れの楽器はお蔵入りとなつていった。

5年ほど前、30余年間続けていた東京・蔵前のデザイン事務所を引き揚げ、船橋市の自宅に移転したのを機に、時間的にも余裕ができたこともあり、心機一転、改めてサククス演奏にチャレンジしてみたいと思ひ立ち、近くのヤマハ音楽教室に通うこととした。

月に3回、1回1時間のレッスンを汗だくになつてしごかれ、やっと何とかなつた。ところが音譜は読めるようになったが、まだまだ道は遠く山は高い。グルーブレッスンを始めて3年目の春、ヤマハ音楽教室主催の発表会が開催されることになった。T講師門下生の我々は7名のアンサンブル編成で演奏することになった。

演奏曲目は「イパネマの娘」(時の過ぎ行くままに)の2曲。小生の受け持ちはテナーサククスで、この楽器を演奏するのは私ともう一人のK氏。他の5人がアルトサククス。出番の40分ほど前に全員控え室に集まり、音合わせをする事となり、一通り最後の音合わせを終え、心の準備を整えるために、トイレに行こうと愛器をそばにあつたピアノの脇に立てかけた。用を終えて帰ってみると、なんと立てかけてあつたサククスが倒れている。吹いてみると、全く音が出ない。頭の中が真っ白だが全然処置なし。出演時間はもう目の前に迫つてゐる。私の初舞台

とあつて家内も会場に来ている。途方にくれる私に「仕方ないから、千代さんはマラカスを振つてください」とT講師の仰せ。有無を言ふまもなく、ついに出演が来た。

とあつて家内も会場に来ている。途方にくれる私に「仕方ないから、千代さんはマラカスを振つてください」とT講師の仰せ。有無を言ふまもなく、ついに出演が来た。

司会者の出演メンバーの紹介を聞きながら順々に舞台上に登場。最後尾にマラカスを手にした、何



とも様にならない格好の小生。サククスを手にした私を見て、さぞ驚いたであろう家内。

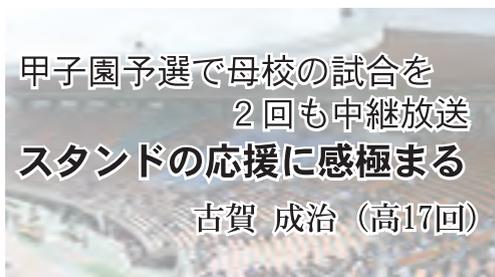
演奏が始まる。「イパネマの娘」の曲に合わせ、シャカ・シャカとマラカスを振る惨めな私の演奏曲(時の過ぎ行くまま)には、このシャカ・シャカ・シャカは全くフットしない。仕方なく棒立ち状態の私。冷や汗だらけで、穴があつたら入りたい！ やつと演奏終了。

「畜生！ 今夜の打ち上げ会は目いっぱい飲んでやるぞ〜」。その夜の打ち上げ会では自棄ビールをジョッキであつたこととは言うまでもない。小生の初舞台の顛末である。それから1年、臥薪嘗胆。小生にとって雪辱の発表会を迎えた。

演奏曲は「酒とバラの日々」。曲のいちばん盛り上がり部分をソロ演奏するの女子高校生。後にはドングリの背比べの面々でも、まずまずの出来で無事演奏終了。

甲子園予選で母校の試合を 2回も中継放送 スタンドの応援に感極まる

古賀 成治(高17回)



野球部があり、このため地区予選は、北部北九州・筑豊と南部(福岡・筑後)の2つの地区に分かれて行います。それぞれの地区を勝ち抜いた4校ずつ、計8校のベスト8による準々決勝から福岡大会が始まります。

NHKは準々決勝をラジオ、準決勝・決勝をラジオとテレビで放送しています。51年、福岡は九州工業と対戦することになり、その試合が受け持つことになりました。九州工業はかつて甲子園に出場したことがある強豪です。

試合は福岡が前半2点を先行、優位に立ちました。しかし、終盤逆転され3対2で惜敗。その九州工業は決勝まで勝ち進み準優勝でした。

当時のラジオ放送の録音を聞いてみますと、「政界、財界に数多くの人材を輩出した福岡高校」、「至誠励業、操守堅固の校訓を歌いこんだ校歌が流れる福岡

のスタンド」など、「福岡最良の放送ではないか」と指摘されても仕方ない内容だつたようです。中継しながらスタンドでの校歌・応援歌に感極まり涙をこぼすシーンもあつたように記憶しています。



実況中の筆者(左)と解説の福岡県高野連、末武幸雄理事長(当時)

大人の遠足くモンゴル編 大人ならではの楽しみ満喫

重本 彰子(高41回)

一昨年の夏、偶然が重なり友人4人でモンゴルへ行ききました。未知の国への不安もありましたが、機内から夕日に染まった悠久の大地を見た瞬間、不安も吹き飛び、頭の中で「生まれて初めて」の化学反応が始まりました。成田からわずか4時間、夏場は1時間の時差も無くなり時計を合わせる必要もないので遠足気分です。また、モンゴル通として知られる作家の椎名誠氏と鉢合わせし、一気にモンゴル気分が盛り上がる出足となりました。

現地では、遊牧民宅にお邪魔して出来立ての馬乳酒をいただいたり、馬を借りてトレッキングしたりと、「自然を満喫する」という私の目的は早々に果たせました。

友人の希望であった遺跡探訪では、なんと国立考古学研究所の理事さんがガイドを引き受けてくださいました。博物館で先生の発掘した財宝を見ながらレクチャーを受けた後、郊外の騎馬民族の

遺跡を巡りました。歴史の教科書には載っていない古いモンゴルの史実を学んだ上に、国宝級の石碑を仰ぎながらお昼ご飯をいただくという実に贅沢なひと時もありました。さすがユーラシア大陸、遠出するには道なき草原や砂漠をひたすら車で走るしかありません。実際2日間で1000km強も



走りましたが、はるか遠くまで続く地平線やいろいろな形の雲を眺めながら他愛ない話をしていたら、あつという間でした。夜空には満天の星が輝いており、時間がたつにつれ天の川や星座の位置が少しずつ動いていることに気づいたとき、久々に「地球が回っている」という実感が蘇ってきました。無数の流れ星(モンゴルでは悪いものとされている)に加え、人工衛星の多さにも驚きでした。日本の日常からはかけ離れた空間のモンゴルですが、福岡とは因縁が深

考古学部の思い出 復元した出土品を 割ってしまった大事件も

鉢嶺 秀樹(高30回)

福岡高校考古学部は、森貞次郎先生(1910〜98年、九州における古代文化研究の基礎を築かれた方です)のご指導のもと非常に高いレベルを誇り、板付遺跡の発掘にも参加したとか、その際に出土品を割った生徒がいて全国的に有名になったとか、先輩方からは、いろいろ話を聞かされております。しかしながら私が在籍していた当時は、その面影も無く、発掘のバイトも教育委員会から断られる始末でした。それでも活動は活発で、

く、三元の襲来でも学んだように、志賀島をはじめとした蒙古塚の存在は無視できません。残念ながら福岡県西方沖地震以後、立ち入り禁止となつていますが、元寇で捕虜となり首を切られた蒙古兵を供養するためのお墓

です。元寇という「戦争」において、敵・味方、民族の違いを超えて、後世にわたつて同じ人間の魂として供養する、懐の深い福岡の人々の気質はぜひとも受け継いでいきたいものです。

20年程前に遠足で防塁と効き続けています。



春秋の古墳見学(と称したハイキング。女子部員の作ってくれるお弁当が楽しみで)、夏合宿(と称したキャンプ。バーベキューが楽しみで)、バドミントン対抗戦(ライバルは化学部。燃えました)、部室内での卓球(作業台が卓球台替り。夢中になつて、弥生時代の復元済

場内に「観音山古墳」があり、古墳見学と一緒に工場見学を申し込むと、最後に出来たての生ビールを飲ませてくれるという情報を得て、年齢を偽って申し込んだところ、学生服で参加した部員が1名。目論見は外れ、生ビールはバヤリースに化けたのでした。

遊びばかりのようですが、文化祭の研究発表は真面目にやりました。果てしの無い(と感ぜられた模造紙書き。前方後円墳の縮尺模型作成のために、猛勉強したこともありませぬ。しかし、どういうわけか記憶に残っているのは、悪友たちとやった悪行ばかり(ここには書けないことの方が多いのですが)。お蔭様で思い出多き高校生活を過ごすことができました。

もちろん、遊びまわっていたのは30回生だけであることは言うまでもありません。この場を借りて、真面目に活動された考古学部の諸先輩方、後輩諸君にお詫びします。

ところで、考古学部は今でも活動しているのでしようか? 当時研修学園の隣にあった部室は今も健在でしょうか? 今度の総会の時にでも誰かお教え下さい。

ラグビー部OBからの応援歌 53年前の国体優勝を 思い出しつつ母校の名を 新聞で見られるよう祈る

麻生 静四郎 (高5回)



本社福岡総局を訪れた福高ラグビーチーム

福高ラグビー部は、昔から福高ラグビー部の総会日になっていきます。昨年、久しぶりに、その総会に行ってきました。

8月の第1日曜は、昔から福高ラグビー部の総会日になっていきます。昨年、久しぶりに、その総会に行ってきました。

8月の第1日曜は、昔から福高ラグビー部の総会日になっていきます。昨年、久しぶりに、その総会に行ってきました。

8月の第1日曜は、昔から福高ラグビー部の総会日になっていきます。昨年、久しぶりに、その総会に行ってきました。

8月の第1日曜は、昔から福高ラグビー部の総会日になっていきます。昨年、久しぶりに、その総会に行ってきました。

8月の第1日曜は、昔から福高ラグビー部の総会日になっていきます。昨年、久しぶりに、その総会に行ってきました。

40名ほどの卒業生が来ていました。最高齢の福中20回卒の、かつて隻腕のラグビーとして名を馳せた村上先輩を始め、21回の白水先輩や22回の久羽先輩たちがお出かけくださった。真夏の炎天下、一番暑い時に懐かしい福高グラウンドで若手OBと現役諸君が試合をするのを応援しておられました。

53年前の当時、福岡から仙台まで行くには列車(国体列車)内で1泊するほど長時間かかり大変でした。幸い私たちは、先輩の計らいで東京で一時的下車し、明治大学のラグビーグラウンドで練習し、体調を整えてから仙台に向かうことができました。

記事に写っているのは、左からウイングの高丘進君(故人)、スクラムセンター大坪正治君、ラグビー部長の小野次敏先生、ナンバーエイトの木下憲一君、筆者、キャプテン柴田敏男君です。

最近、新聞紙上で母校の選手たちの活躍ぶりを見ることが少ないような気がします。私たちの頃は、ラグビーを始め、バスケット、テニス、ボクシングと福高の名前がよく載っていたものです。

もともと、今では男子生徒より女子生徒のほうが多いくらいだそうですし、活動分野も変化しているのでしょうか。

それでも、私たち卒業生にとっては、母校の名前は気にかかります。スポーツ面で、福高が出ていないかと、探している方も多いことと思います。そうした中で、ラグビー部の森監督(高22回)に、学校も藤校長始め先生方も、近年はよい選手も出てきています。

方が生懸命に応援、生徒の皆さんも見守っているとのことでした。もちろん、ラグビーに限らず、新聞で福高の名前が見られるよう、みんな応援したいと思っています。

私と福高ラグビー

「身を殺して仁を為す」の精神が脈々と受け継がれ

室井 鉄平(高49回)



人から「好きなもの、大切なものを教えて？」と聞かれれば、間違いなく、ラグビーと答える。

また、ラグビーを通じて得た経験や友人と答える。私にとって、ラグビーとはこのようなものだ。それ故に、ラグビーに対する思いは格別である。

ラグビーを始めたのは小学校に入る少し前、これこれ20年以上続いていることになる。そういった意味で私にとってラグビーは人生そのものなのかもしれない。この20年以上の間ラグビーを通じて、数多くの人に出会い、その度に新しい世界が広がった。そして、出会った

人々に支えられ今日まで生きてきたと思っている。その中でも、私にとって福高ラグビーとの出会いは格別なものだった。

福高ラグビーには『身を殺して仁を為す』という一つの精神が脈々と受け継がれている。大先輩であり、自分を犠牲にして

チームに貢献するという精神だ。この精神は、「タックル」という一つのプレーに最も凝縮されている。体の小さな選手が、体の大きな敵の突進を体を張って止めるという、最も痛くて最も勇気がいるプレーだ。福高の伝統的なプレースタイルであり、このスタイルは今でも受け継がれている。

福高ラグビーには『身を殺して仁を為す』という一つの精神が脈々と受け継がれている。大先輩であり、自分を犠牲にして

チームに貢献するという精神だ。この精神は、「タックル」という一つのプレーに最も凝縮されている。体の小さな選手が、体の大きな敵の突進を体を張って止めるという、最も痛くて最も勇気がいるプレーだ。福高の伝統的なプレースタイルであり、このスタイルは今でも受け継がれている。

福高ラグビーには『身を殺して仁を為す』という一つの精神が脈々と受け継がれている。大先輩であり、自分を犠牲にして

チームに貢献するという精神だ。この精神は、「タックル」という一つのプレーに最も凝縮されている。体の小さな選手が、体の大きな敵の突進を体を張って止めるという、最も痛くて最も勇気がいるプレーだ。福高の伝統的なプレースタイルであり、このスタイルは今でも受け継がれている。



女子マネージャーのとなりの矢印が福高ラグビー部時代の筆者

も受け継がれているはずだ。森重隆監督は「ナイスタックル！」と鋭いタックルをする選手を満足そうに褒めてくださった。また、勇気あるタックルができる人間を優先的に起用してくださった。大学でタックルを武器にプレーできたのも、福高で培ったこの精神によるものと思っている。

これは、人に対する思いやりにもつながり、私のまわりには、真の思いやり精神を有した友人が数多くいたように感じる。私にとってラグビーがあつたからこそ、今の自分があるのだろう。ラグビーがなければ全く違った人生を送っていたに違いない。それだけに私にとってのラグビーの存在は大きいものなのだ。私にとつてはラグビー(福高ラグビー)だったかもしれないが、それがなんでもあつたかと思う。自分や子供たちが思う環境であれば。

ベルリンの壁 崩壊を体験して

今もまだ癒えない東西のキズ

馬場崎 修(高22回)

東西冷戦の象徴であったベルリンの壁崩壊(1989年11月)から16年以上が過ぎました。その前後の約3年間、私は防衛庁から外務省へ出向し、領事としてちょうどベルリンの日本国総領事館で勤務していました。当時の記憶が薄れる前に現地ですっかり得ない「ベルリン秘話」を綴ってみます。

壁崩壊の1年ほど前のある日、西ベルリンの新聞ペルリーナ・モルゲンポスト紙に「最近西ベルリンの建設業界では、東独の企業ばかり落札し、西側の下請け業者が苦しんでいる」という記事を見つけ、「アレっ?」東独人が西に入れるの?」と驚きました。

記事によると西ベルリンの建築現場で働く東独人労働者は、バスで国境を越えて現地に送り込まれ、時間になるとまたバスで東に帰って行きます。東に家族を残しているので逃亡する者は誰もいません。まして給料の一部を西ドイツマルクで受

けたことになりませんが、実勢レートは8分の1です。西独マルクでカパー出来ず。つまり45西独マルクしか払わないで済むのです。国营企業は1人当たり1時間15西独マルクをピンはねすることが出来たのです。

これをきっかけにいろいろ調べてみると、東独は1970年代から急速に経済が落ち込み、すっかり西独依存体質になっていた。西独の建前である一つのドイツ(東独は外国ではない)を逆手にとつて関税の掛からない安い商品、西独をトンネルとしてEC各国に流したり、生産性の無い老人や反体制分子を多額の保証金(西独が払う)で西独移住を認めたり(自由買い)と

言われた)、西独と西ベルリンを結ぶアウトバーンの年間通行料を取るなど、あらゆる機会を通じて西から巻き上げていました。

西独にすれば東独人は、たまたま共産主義の支配下にある同胞であり、彼らがどのような形であれ、西に来ればこれを拒むことは出来ませんでした。出来の悪い子供に悪態をつかれながらも小遣いを渡し続ける母親のような役を演じていたのです。

考えようによっては、これが奏効して子供が戻

ってきたのです。しかし子供と母親の心の溝は深く、16年以上過ぎ去った今も東西の傷はまだ癒えていないようです。

アジアに目を転じますと、韓国は今まさに同胞北朝鮮に電力を供給する提案をしています。経済が著しく落ち込んでいる北朝鮮は、今後どのような形で韓国に対する依存を高めていくのでしょうか?

環境は異なりますが、アナロジーを感じながら行方を見守っています。



ベルリンの壁をハンマーで壊している筆者



ベルリンの壁が壊された後、東独の国境警備兵が金網を補強しているところ。既に銃は携行しておらず、壁が崩壊してもまだ法的に国家は統一されていない時期

福友会第21回 ゴルフコンペ 優勝の記

大島 嘉矩(高5回)

去る12月2日に立川国際カントリー倶楽部で第21回、福友会ゴルフコンペに優勝しました。「優勝おめでとう」この声は、今から54年前、私が福岡高校2年生の時、全国柔道大会で先方として戦い、優勝したことを思い出させてくれました。何度聞いてもよい気持ちです。早いもので昨年で古希を迎えました。その古希を迎えようと右脇の軟骨が擦り減って痛みを感じるようになり、右肩から首筋まで痛みを伴ってきたのです。医者に見てもらったところ、治しようがないから、だと言われ、ストレッチ体操や筋力体操を行い始めたところでした。妻は平成7年9月に癌で死亡、その頃福友会会長の世利さんに、「ゴルフやりませんか」と誘われたのがきっかけでした。福高とても良い学校です。仲間意識があつてゴルフコンペなど先輩後

輩共に仲良く遊んでくれる、こんな素敵な人生を送れるのは、一生懸命勉強して一生懸命スポーツをして体を鍛えてきたからこそ味わえるものだと思いません。

私が42歳の厄年の頃筋無力症のような難病に見舞われました。職を失い、子供2人をかかえて、途方に暮れていた時、気学(方位学)占いに巡り合つたのです。東京に帰ってきて、スポーツ施設の会社を作るまでになりました。最近、気学開運研究所という名刺で、人助けをしています。今の若者は、精神的に非常に弱いものを持っています。心身を鍛え、健全な生活を送ってもらいたいものです。



参加者の皆さんと優勝した



大島さん

博多だより

旧博多駅界隈の話

駅舎移転後の変貌を

見続けて40余年

庄野八寿王(高28回・カフエ・ジョージ店主)



昨年の「東京あさぼらけ第7号」の諸岡健治郎先輩の記事との関連で申し上げますと、生まれ育った旧・下辻の堂町(現・博多駅前2丁目)に1984年に当店をオープンしてから早21年余がたちました。

先輩方には「馬場新町の電停」そば、と申し上げた方が分かりやすいでしょう。現在では「地下鉄祇園駅」が最寄です。博多駅が現在の位置に移転したのは昭和39年(1964年)。私が小学校1年生の時でした。国鉄の主要な駅が何百メートルも動いてしまうのは全国的にも稀なことだそうです。当時、出張等で博多駅に降り立った人は、素晴らしく近代的な駅舎に驚き、そして一歩出るとまったく何もない風景に二度驚いたそうです。出来たばかりの「大博通り」は異様に広く、通る車もまばらで、子供心に「こげな広か道、要るとかいな？」と感じたも

時刻になると、宿泊客をつかまえるため、旅館のご主人や番頭さんが旅館名を染め抜いた旗を持って改札出口にたくさん集まってきたものでした。そう言えば、タクシートの大きな営業所も馬場新町にありましたね。それが駅の移転とともに一気に衰退していく様を、そしてビジネス街として生まれ変わっていく様をこの40年余、私は見続けていたことになりました。

しかし、変わらないのは「神社仏閣」でしょう。旧博多駅界隈には古刹が多くあります。「扶桑最初禅窟」として知られる聖福寺は、お茶の苗木が中国から最初に入って植えられた所としても知られています。また、ここには禅画で有名な仙厓和尚の隠居所・幻住庵もあります(仙厓さんの禅画は出光美術館が多数所蔵しています)。承天寺は博多山笠の起源としても有名ですが、「うどん・そば発祥の地」としても知られています。冷泉町の龍宮寺の寺宝は「人魚の骨!」です。真偽はともかく、なにか楽しくありませんか?

東京の皆さんが次に博多へお越しになる時には旧博多駅界隈のそんな所を尋ね歩くのも一興かもしれません。

再び諸岡先輩の記事、私の知っている限りで補足させて頂きますと、博多の旧町名を刻んだ石碑は、享保の頃から続く国松石材店(現・下呉服町)の先代が、区画整理に伴う町名変更で消えてゆく由緒ある町名を惜しんで、半ばボランティアで辻々に建てたと、その娘である堺養子さん(旧姓国松・高28回)が話していました。もし、旧町名に関心のある方は、『福岡町名散歩』(井上精三著・葦書房)に詳しく出ていますのでご覧ください。

昭和39年当時の博多駅周辺(昭和39年発行『office』より一部使用)



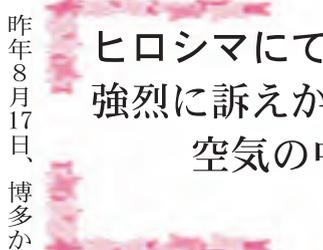
関西だより

ヒロシマにて途中下車 強烈に訴えかけてくる 空気の中をただただ歩く

菊田 玲子 (高23回)

した。海からの風が川を伝ってくるのか潮の香りかする。しかし、ドームに近付くにつれ、ある匂いが強くなってくることに気が付いた。そしてドームの前に来たとき、それがドームからのものだかわかった。古い建物のカビ臭さに似ているが、それで

しかし、今までに写真や映像で何度となく見てきた原爆ドームが、実際に目の前になると、何よりも強く嗅覚に印象を与えたということは忘れがたい経験だった。その後、平和公園を歩いた。モニュメントがあった。モニュメントがちらちらにあり、まるで悲しみが散在している



上に強烈で何かを訴えかけてくる。60年前のあの日の空気を含んでいるのだろうか。

原爆で破壊された街は、すっかり新しくなっている。古い建物はドームだけなのだ。そこからの古びた匂いが、新しい建物の中で際立っていると、原爆ドームの前に到着

各委員会からの報告とお願い

◇企画委員会 委員長 山田晴信(高20回)

企画委員会は、主としてメールで意見交換や相談を行い、年2回程度飲み会を兼ねた集まりを催しています。05年の議論は、下記のとおりです。
1. 同窓会内講演会に ついて
企画委員会の企画行事の第一弾として、アサヒビールの池田社長に講演をお願いしましたが、残念ながら予定が合いませんでした。ついでには他に講演のスピーカーをお願ひし、講演会を開催することを検討中です。
2. 懇親会の趣旨
同窓会総会後の懇親会に、毎年イベントを企画する際の指針となるような「趣旨」を明確にすべしという役員会の指摘を受け、文書化する方向で検討中。議論の方向としては、次のように進んでいます。
趣旨の基本として、「一体感」を演出することではないか。本会は、各卒業年次を超えた集まりであるので、世代を超えて共有されている「福中・福高のなにか」(歴史、匂いや香り、風、文化、活

動等)をテーマにするのが望ましい。
ご意見がありましたらぜひお聞かせください。

◇総務委員会 委員長 馬場紀久夫(高10回)

総務委員会としては、企画委員会の活動と重複しますが、毎年ご協力頂いている当番幹事の方々に、「何を基軸に同窓会の全体構成並びにイベントを立案すべきか」、更に全体タイムスケジュール等を明文化する必要があると考えております。
特に、同窓会へ出席される各位の想い、メリツト等お気付きのことがあればぜひ、総務委員会及び企画委員会へご一報お願ひします。

◇名簿・会員拡充委員会 古賀芳和(高29回)

当委員会は3〜4年周期での東京同窓会名簿の作成、および総会案内状発送のために必要となる最新会員データの管理を会員の皆様や各学年常任幹事様のご協力をいただきながら運営しております。
また、当同窓会活動の課題の一つであります会

員拡充についても微力ではありますが、特に現役大学生を含む若手会員層の掘り起こしに取り組んでおります。
その一環として、3年前より福岡高校の先生のご協力をいただき、卒業間近の現役学生に、この「東京あさぼらけ」や東京同窓会総会案内状を添え、当同窓会活動の紹介をさせていたただいております。
今後の活動としましては、会員数の比較的少ない20歳代、30歳代学年の拡充にチャレンジしたいと存じます。若手の皆様ぜひご協力ください。これからお誘いしますよ飲み会の参加だけでも可!

最後に、まだ登録されていない方、これから上京される皆さん、今すぐホームページで登録してください!
http://tokyo-fukuchufukoku.jp/index.shtml

◇会計・監事について 監事 築地英子(高30回)

平成16年度同窓会総会から高5回の渡辺多美子さんより「監事」という「とても重たいような気がする」バトンを受け取りました。会計と監事という役割の性格上、総会と年2回の常任幹事会以外では年1、2回の会計

東京福中・福高同窓会

平成16年度決算 収支報告書 金額(円)

Table with 2 columns: 収入の部, 支出の部. Rows include 前期繰越金, 総会参加費, 平成16年度年会費, etc.

平成17年度決算 収支報告書(案17年11月末) 金額(円)

Table with 2 columns: 収入の部, 支出の部. Rows include 前期繰越金, 総会参加費, 平成17年度年会費, etc.

監査で顔を合わせる事となり。東京同窓会の会計業務を一手に引き受けておられる吉村光正さん(高20回)より、事前

まいた上で、監査当日は領収書・現金残高の確認等を行います。

先輩方の果たされている役割の大きさを見るにつけ、非力な自分に何ができるか手探りの状態ですが、以前吉村さんに監事の仕事を伺った際の回答「吉村を年1回、亀山さんと「シゴク」こ

とくは何年経ってもできそうにありません。

◇広報委員会 岩瀬智子(高39回)

頼まれると嫌と言えない性格、人がやるより自分のほうがうまいんじゃないかなという自惚れの強さで、「東京あさぼらけ」の制作に携わっております。

一昨年までは、森伸明さん(高49回)と共にひよこ子扱いだったのが、若

手に参加で突然の中堅どころに。社会的には中堅なので当たり前といえませんが、他校を含めた他の同窓会組織の中でも、かなり珍しいのでは?と思います。

しかし、携わった結果強く感じる、同窓生に書いていただいた原稿の「おもしろさ」。洞察の深さ、真面目さ、笑いなど、世

代は異なれど、高校時代の友を彷彿させるものばかりです。また、「伝える」ことの意味と技巧を改めて考えた1年間で勉強になりました。

入魂の第8号。是非すみずみまで読んで下さい。稲富一祥(高49回)のご両人も加わって大いに盛り上がりました。

初この広告特集を含めてこれまで最高の22ページと なった今号の編集作業には総勢11人の大部隊で取り組みました。久能真理委員長(高18回)をはじめ、福士義彦(高14回)、原口紘一(高15回)、齋藤利久(高16回)、上田正文(高22回)、岩瀬



Advertisement box with text: 広告お申し込みのお願い 「東京あさぼらけ」では、同窓会活動をより活発化するため次号でも広告の掲載を予定しています。1コマ1万円(税込み)です。皆様のご協力をお願いいたします。 お問い合わせ、お申し込みは、名簿・会員拡充委員会 古賀芳和委員長 電話番号 090-1402-3748 メール kogay@lily.ocn.ne.jp

総会窓同

4月22日(土)午後2時 虎ノ門パストラル 「福中・福高アーカイブス」 早よう、学校に行かんね!

高13・23・33・43・53回当番幹事一同

福中・福高に在学した
時世により、また卒業後
の人生により、卒業生一
人ひとりの心に残る福中・
福高の風景はいろいろか
もしれません。

今年度の当番幹事は高
13・23・33・43・53回
のなんと5世代で組織され、
まさにいろいろな世代のい
ろんな福高生が集まっ
ています。

そこで得た結論が、同
窓会は、同じ時代を過ご
した先輩・同級生・後輩
との「再会の場」であり、
世代を超えた同窓生同士
の「出合いの場」である
というものです。

しかし、チンチン電車
が地下鉄に代わっても、
専売公社が無くなってト
イザラスが出店しようと
も、変わらないことは「我々
が福中・福高の卒業生で
あることです。

当番幹事会では、「福中・
福高同窓生が、総会・懇
親会に求めているものは
何か」「参加者に喜んでい
ただける企画は何か」を
議論しました。

そこで、今年の同窓会は、
時代によって遷り変わり
のある福中・福高の風景
それぞれ別の世代の通学
路、校舎(食堂・売店)、
入試問題(今でも合格で
ちです。

平成17年度総会・懇親会報告

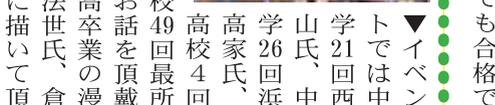
412名が集い、 世代を超えて歓談

当番幹事 貫進一郎(高22回)

▼平成17年度東京福中・
福高同窓会総会は高校
12、22、32、42回が担当
し、昨年4月16日土曜日
の午後2時から虎ノ門パ
ストラルにて開催しまし

た。参加者
は来賓5名
を含み412名
となり、歴
代2位の参加者数でした。
これは、金曜日の夜を、
一昨年度から土曜日の午
後開催に変更し、出かけ
やすくなったことも一因
であろうと思います。

いた色紙のオークション
を行いました。同輩にと
っては共通の話題でも、
違う世代にとっては驚き
の話題として聴くことが
でき、大変有意義な会で
し上げます。



▼イベン
トでは中
学21回西
山氏、中
学26回浜
高家氏、
高校4回
水月氏、高校49回最所
氏に当時のお話を頂戴
し、また福高卒業の漫
画家長谷川法世氏、倉
田真由美氏に描いて頂
いた色紙のオークション
を行いました。同輩にと
っては共通の話題でも、
違う世代にとっては驚き
の話題として聴くことが
でき、大変有意義な会で
し上げます。

事務局長報告
事務局の主な業務は、
総会運営と、各回の常任
幹事との連絡及び年2回
の常任幹事会の設営です。
05年の総会は4月16日
に開催され、皆様のご協
力が無事終了することが
できました。

また、常任幹事会につ
きましては、9月21日に
西新宿のローズガーデン
ホテルで、常任幹事と役
員を含めて過去最多の46
名参加で行われました。
現役大学生で若手の常任
幹事3名の初参加もあり、
会議の後の懇親会では大
いに盛り上がり、常任幹
事間の親睦を図ることが
できました。3000名
以上の同窓会を円滑に運
営するには、各回の常任

会費納入のお願い

同窓会総会の案内、「東京あさぼらけ」の送付にあわせ
て平成18年度会費納入(2千円)の払込取扱票(郵便振替)
を同封させていただきます。払込取扱票の通信欄、ご
依頼人欄に卒業年次、住所、お名前、電話番号を忘れず
にご記入のうえ、会費をお払込みくださるようお願い
いたします。郵貯のATMでの振込みも可能ですので、ATMもご活
用ください。通信欄は名簿と照合し、住所変更がある場
合は名簿を訂正しています。

ただし平成18年度は中学卒、高校2回卒までの方は会
費免除です。

- ・加入者名 東京福中福高同窓会
- ・払込先口座番号 00190-4-94980

東京福中福高同窓会ホームページにある「同窓会からの
お知らせ 会費のお支払いについて」も参照ください。

なお、平成17年度の会費納入は917名 183万4千円とな
っています。今年から収支報告の概算を記載しています。
ご不明な点は会計の吉村光正(高20回)までご連絡くだ
さい。メールアドレスは次のとおりです。

mitsu-yo@jade.plala.or.jp

<連絡先>
東京福中・福高同窓会
〒160-0023
東京都新宿区西新宿8-4-1
ナルコビル2F
黒永会計事務所
TEL 03-3363-0118
FAX 03-3363-0366
Eメール
office@tokyo-fukuchufukkou.jp

◆政府の白書を二度ほど
担当したことがあります
という売りで、編集委員
に応募しました。ところが
が大変。厳しい編集談議
に、ついていけないのかど
うか。(高7回・黒田義治)

◆今回からあさぼらけの
編集に関わらせていただ
いてます。福高の歴史の
長さを改めて感じながら
楽しく会議などに参加さ
せていただきました。
(高57回・植村亜矢子)

◆編集後記◆
◆広報委員会に在ること
で、多くの先輩の活躍が
見えた。その多様な先輩
方も数年間はあの同じ場
所にいたのかと思うと、
不思議な感慨さえ覚える。
(高57回・酒匂貴市)